

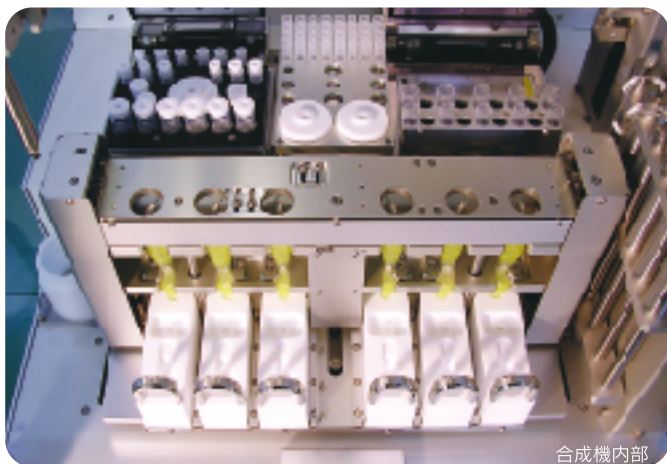
ラボに一台! 空いた時間に何をしますか?

Protemist[®] DT

■ 卓上型全自動タンパク質合成機 ■

未来を開くープロテオミクスの極意!

セルフリーサイエンスは、コムギ胚芽無細胞タンパク質合成系を独自のプロトコルにより、「転写・翻訳・精製」を全自動化。ポストゲノム時代の効率化に成功しました。



合成機内部

鋳型DNAをセットし、1日で転写、翻訳、アフィニティークラム精製されたタンパク質を自動合成。

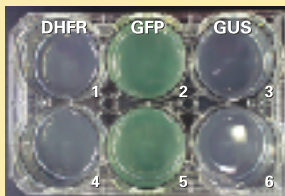


寸法:高960mm×幅630mm×奥600mm
重量:100kg(実測)

Protemist[®] DT のプロトコルによる実験例

発現例

6穴プレート内でタンパク質を合成した。1穴あたり6mlの重層反応系(当社特許)を構築し、翻訳反応を20時間行った。中列では合成GFPの蛍光が視認された。



◀プレートを可視光下で見た写真

▶プレートを励起光下で見た写真



精製例

6mLの反応液をカラムに通し精製した。溶出液は0.6mLである。精製前、素通り部分は3μl分を充填し、溶出部分については6μl分を充填した。

▼DHFR、GUS、p38のSDS-PAGE分析結果



M…サイズマーカー ①…精製前 ②…素通り画分 ③…グルタチオン溶出画分
④…オンカラムにてプロテアーゼ処理後、溶出画分 ⑤…④の処理後、グルタチオン溶出画分